

令和2年3月31日

庄内小学校関係の皆様

都城市立庄内小学校

校長 房野 保弘

令和元年度の修了にあたって（お礼）

やわらかな春光に心躍る季節となりました。皆様方にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、学校では、先日、25日に本年度の卒業式を終え、男子18名、女子16名の計34名が、保護者と学校職員に見守られ、6年間の学び舎を巣立っていきました。

そして、本日、令和元年度が修了いたします。今年度は、台風や大雨、新型コロナウイルス感染拡大防止のためなど、臨時休業の多い一年間になりました。特に3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために登校することができず、一年間のまとめの時期に思い描いていたような時間を過ごすことができませんでした。しかし、この一年間が卒業生を含めた171名の児童の夢に繋がる一年間であったと思います。日米のプロ野球で活躍したイチロー選手が、「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている。」という言葉を残しています。子ども達は、現在の状況を必ずチャンスに変えてくれると信じています。

本校の目標である「学力の向上」「心の教育の充実」「体力の向上」「ふるさと教育」につきましては、日々の授業やたくさんの行事、体験活動を通して、一人一人に応じた形で成果が上がっています。これもひとえに、保護者の皆様方の学校教育への温かい励ましや御支援・御協力の賜です。心よりお礼申し上げます。

これからも庄内小学校の教育に対しまして、御支援・御協力をお願い申し上げ、今年度の修了にあたってのお礼といたします。

